

授業科目(ナンバリング)	共通福祉演習 (DA113)			担当教員	斐 孝承・梅野 潤子・浦 秀美・ 大島 啓・丸山 貴志・柳 智盛		
展開方法	演習	単位数	1 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本授業は、ディプロマポリシーに則り、2 年次以降のコース選択を視野に入れつつ、福祉人材に求められるソーシャルワーク・ケアワーク・メンタルヘルス・コミュニティづくり実践に係る初歩的な知識と技術について実践的に習得することをねらいとする。							①②⑤⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	福祉人材に求められる初歩的な知識と技術についてグループワークの中で使用し得る。				グループワーク	5%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力	グループワークに参加し、自分の意見やディスカッション等の成果について他人に伝えることができる。				グループワーク 振り返りシート 小レポート 期末レポート	5% 20% 20% 20%	
協働・課題解決力	グループワークで取り組む課題について、他のメンバーと協働し、解決に向けて貢献できる。				グループワーク	10%	
多様性理解力	グループワークにおける多様な意見を理解し、認め、文章で振り返り、参考にできる。				振り返りシート	20%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>期末レポート（20%）では、学んだ専門的な援助技術を正しく理解し、応用できるかを評価する。文字数不足及び誤字、脱字は減点の対象とし、未提出の場合は単位認定を行わない。グループワーク（20%）では、毎回のディスカッションや課題に貢献できたかまた、意見を述べ、ディスカッション等の成果を適切にプレゼンテーションできるかを評価する。ポートフォリオ上の小レポート（20%）では、各コース体験演習の成果を適切にまとめられるかを評価する（計4回）。グループ発表（20%）では、毎回のグループワークでは振り返りシート（40%）では、毎回のグループワークに対して考察できるかを評価する（計8回）。フィードバックはその都度、ポートフォリオ上と授業内で行う。</p> <p>なお、不適切な授業態度（事前ワークシートを持参しない、遅刻、私語、携帯電話等の使用、居眠り等）は、発覚した場合に減点の対象となる。</p>							
授業の概要							
<p>各コースの体験型演習では、毎回のグループワーク（ディスカッションとプレゼンテーション）を通して、ソーシャルワーク・ケアワーク・メンタルヘルス・コミュニティづくりの各種福祉実践の理解を深める。</p> <p>本科目の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：レジュメやワークシート等を配布する。</p> <p>参考書：鶴 幸一郎他（2019）『福祉は誰のために：ソーシャルワークの未来図』へるす出版。 中村 剛（2016）『自分の将来を考えている“あなた”へ：これがソーシャルワークという仕事です「尊厳を守り、支え合いの仕組みを創る」』みらい。</p> <p>指定図書：井手 英策他（2019）『ソーシャルワーカー：「身近」を革命する人たち』筑摩書房。 里村佳子（2019）『尊厳ある介護』岩波書店。 木下 大生他（2015）『知りたい！ソーシャルワーカーの仕事』岩波書店。 宮本 節子（2013）『ソーシャルワーカーという仕事』筑摩書房。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>毎回、グループワークを実施するため、事前ワークシートを記入して参加すること。 グループのメンバーを尊重し合いながら、積極的に発言すること、調べること、書くこと。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーションと導入	本科目の位置づけとシラバスの確認を経て、導入の説明を行う。(表)	予習：シラバスの熟読 復習：自分の将来について考える
2	ソーシャルワークコース体験演習①	社会福祉士養成教育の内容や仕事の内容について体験的に学ぶ。(梅野)	予習：コースイメージの整理 復習：振り返りシート①の提出
3	ソーシャルワークコース体験演習②	社会福祉士養成教育の2年次以降の実際のあり方について体験的に学ぶ。(梅野)	予習：事前ワークシートの記入 復習：小レポートの提出
4	ケアワークコース体験演習①	介護福祉士養成教育の内容や仕事の内容について体験的に学ぶ。(浦)	予習：コースイメージの整理 復習：振り返りシート②の提出
5	ケアワークコース体験演習②	介護福祉士養成教育の2年次以降の実際のあり方について体験的に学ぶ。(浦)	予習：事前ワークシートの記入 復習：小レポートの提出
6	コミュニティコース体験演習①	福祉コミュニティづくり教育の内容や仕事の内容について体験的に学ぶ。(大島)	予習：コースイメージの整理 復習：振り返りシート④の提出
7	コミュニティコース体験演習②	福祉コミュニティづくり教育の2年次以降の実際のあり方について体験的に学ぶ。(大島)	予習：事前ワークシートの記入 復習：小レポートの提出
8	メンタルヘルスコース体験演習①	精神保健福祉士養成教育の内容や仕事の内容について体験的に学ぶ。(丸山)	予習：コースイメージの整理 復習：振り返りシート③の提出
9	メンタルヘルスコース体験演習②	精神保健福祉士養成教育の2年次以降の実際のあり方について体験的に学ぶ。(丸山)	予習：事前ワークシートの記入 復習：小レポートの提出
10	教職課程・スクール(学校)ソーシャルワーカーの説明	国家資格の修得による広がる進路の選択について考える。高等学校教諭一種免許状(福祉)及びスクール(学校)ソーシャルワーカーについて体験的に学ぶ。(柳・梅野)	予習：各資格のイメージ整理 復習：振り返りシート⑤の提出
11	各コースの実習スケジュール、ダブル資格、単位履修(履修カルテ)の説明	2年次以降の各コースによる学修及び実習スケジュールを踏まえ、各自が目指すコースについて考える。(柳(教務委員)・表)	予習：履修手引きを読む 復習：振り返りシート⑥質問の提出
12	コース選択の説明、コース選択に関する質問応答	11回までの内容を各自でまとめ、疑問をグループで話し合う。コース選択に関する質問時間を通してコース選択を考える。また、コース選択(期末レポート)記入方法について理解する。(表、柳、4コース長)	予習：コース制の理解 復習：期末レポート提出
13	コース選択の提出状況の確認① 履修カルテの入力説明	自分が選択したコース及び目指す資格を確認し、2年次以降の履修科目及び実習スケジュールをシミュレーションしながら、履修カルテおよび模擬時間割を作成する。(柳(教務委員)・表) *2023年前期の成績表&ノートパソコンを持参してください。	予習：成績表を確認する 復習 振り返りシート⑦履修カルテ&模擬時間割提出の提出
14	コース選択の提出状況の確認②	視聴覚資料を通して、自分の将来を考えながら専門性の理解を深める。(表)	予習：事前ワークシートの記入 復習：振り返りシート⑧の提出
15	まとめとコース決定の確認、コース加入届及び同意書の提出	前回の視聴覚資料についてグループワークを行う。また、全体のまとめを通して、最終的な自分が目指すコースを最終決定し、コース選択の誓約書を提出する。(表)	予習：提出書類の準備 復習：全体を振り返る